

(公印省略)

令和2年5月28日

保護者の皆様へ

大分市立舞鶴小学校
学校給食運営委員会長
校長 後藤 哲郎

給食エプロン等の取扱いについて

保護者の皆様におかれましては、これまで新型コロナウイルス感染拡大防止に係る本校の取組にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、分散登校が5月29日(金)をもって終了し、6月1日(月)から新型コロナウイルス感染症に係る健康管理について十分に配慮しつつ、従来に近い通常通りの教育活動が再開します。それに伴い、給食についても様々な感染症対策を行いながら、昨年度末まで実施されていた通常給食を実施します。

感染症対策の1つとして、「給食当番が準備を行う際は、マスク、エプロン、帽子又は三角巾を必ず着用するものとし、それらを共用しない」ものとしております。

そこで、現在学校で保管しているエプロン等の状態や数、児童の準備に係る実態等を総合的に判断し、下記のとおり対応しますので、皆様方のご理解・ご協力を賜りますようお願いいたします。

記

1 給食準備に着用するエプロン等について

- 6年生については、昨年度、家庭科で作成・使用したエプロン及び三角巾を持参し、使用する。
- 5年生以下については、これまで学校で用意した白いエプロン等は無作為に児童に配り、それを今年度固定化して使用する。今後、使用できない程度に劣化した場合等は、新しいエプロンセット(エプロン、帽子、収納袋)を給食会計予算から購入する。

2 使用後のエプロン等について

- 児童が各家庭にエプロン及び三角巾又は、エプロンセットを持ち帰り、洗濯等をして翌週までに学校へ持ってくる。
- 洗濯の際は以下にご協力ください。

社会生活において柔軟剤やシャンプー、消臭スプレー等の香料で化学物質過敏症を発症したり、頭痛や咳、吐き気等といった健康被害を訴えたりする人の事例が全国的に増えています。(独立行政法人国民生活センター報道発表資料等)

本校においても、給食エプロン等に付着した匂いにより体調不良を訴えるなどの事例が発生しています。匂いの感じ方には個人差があり、自分にとって「良い香り」でも、周囲の人には様々な感じ方をしていることがあります。

子供たちにとってより良い学習環境を保つため、学校においては積極的に換気を行うなどの対応を行っておりますが、保護者の皆様におかれましても、子供たちが給食当番を終え、エプロンセットを持ち帰り洗濯する際には、香り付き洗濯洗剤・柔軟仕上げ剤等の使用を控え、無香料のものを使用していただくなどのご配慮をお願いいたします。

なお、例年、年度末にはPTA学年・研修部の方を中心に、給食エプロンの洗濯・補修を行っていただいておりますが、昨年度末は新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休業と重なったため、香り付き柔軟剤等は使用せず、学校で洗濯・乾燥していることをお知らせします。